

介護職員等処遇改善加算にかかる情報公開（見える化要件）

現在、通所リハビリテーションゆりでは処遇改善加算Ⅱを算定しております。

当事業所における処遇改善に関する取り組みについて、以下の取り公表致します。

区分	職場環境等要件	当法人の取り組み
入職促進に向けた取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化 他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者のこだわらない幅広い採用仕組みの構築 	<ul style="list-style-type: none"> 病院理念や事業所の基本方針を定め、ホームページ上で明記するとともに、面接時に案内しています 資格の有無にかかわらず、幅広い年齢層を募集採用しています
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> 働きながら介護福祉士を目指す者に対する実務者研修受講支援やより専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する研修の受講支援等 上位者・担当者によるキャリア面談など、キャリアアップ・働き方等に関する定期的な相談の機会の確保 	<ul style="list-style-type: none"> 実務者研修受講及び各種研修会の受講支援を行っています 年に1度キャリアアップに関する面談を実施しています
両立支援、多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> 子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備 有休休暇を取得しやすい雰囲気・意識作りのため具体的な目標を定めた上で取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的な声掛けを行っている 	<ul style="list-style-type: none"> 育児休暇や介護休暇制度を定めています 年に1度有休取得率を算出し、目標取得率を設定。有休取得に向けて積極的に声掛けをしています
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員窓口の設置等相談体制の充実 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや従業員のための休憩室の設備等健康管理対策の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な衛生委員会の開催や職員相談窓口を設置しています 全職員を対象に年に1回健康診断、ストレスチェックを実施しています
生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取り組み	<ul style="list-style-type: none"> 現場の課題の見える化を実施している 5S活動等の実践により職場環境の整備を行っている 介護ソフト、情報端末の導入 各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取組の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 業務分担票や調査票等を用いて、課題の抽出を行い、体制や分担の見直しを定期的に行っています。 感染対策委員会にて定期的にラウンドチェックを行い職場環境の整備を行っています 介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化による業務の効率化を図っています 法人内にて各種委員会の共同設置や一括した物品購入システム、共通の福利厚生等、職場環境改善に向けた取り組みを実践しています
やりがい・働きがいの醸成	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善 ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供 	<ul style="list-style-type: none"> 業務終了後に毎日ミーティングを行い、その日の振り返りや職員の声を聞く機会を設けています 毎日のミーティング内にて好事例や謝意等職員に伝達しています